

皆さんの意見が反映されました！

令和3年度には、全部で40施策のパブリックコメント手続が実施されました。

その中で市民の皆さんから頂いたご意見は全部で3,811件でした。

市民の皆さんからどのような意見を頂き、その意見がどのように反映されたのか、主な事例を紹介いたします。

事例1 鹿児島市中小企業振興基本条例（仮称）

本市経済の重要な担い手である中小企業の重要性や、施策の位置付けを明確にするため、中小企業・小規模企業振興基本条例を制定する。

<意見提出者数25人、意見数：120件>

（パブリックコメントによる意見の概要）

他都市と同じように歴史、風光明媚な風景、土地、文化など鹿児島らしさを入れられないか。



（意見反映後）

中小企業（小規模企業者を含む）が本市経済の発展に大きく貢献してきたとの認識に立ち、本市の特徴、産業の潜在力等を明示し、それらを背景として、今後の中小企業の発展のために、中小企業者自らの努力はもちろん、市をはじめ社会全体で中小企業の振興に取り組む内容の前文を追加しました。

事例2 第二次鹿児島市まちと緑のハーモニープラン

平成23年3月策定の「まちと緑のハーモニープラン」（緑の基本計画）は、概ね10年後の「令和3年度」を目標年次としていることから、事業の進捗状況や少子高齢化等社会情勢の変化、都市の生物多様性の確保等他の関連計画（関係法令）との整合を図るため、調査を実施し計画の策定を行う。

<意見提出者数13人、意見数：85件>

（パブリックコメントによる意見の概要）

「市全体の緑被率」について、「現状維持」を目指す目標となっているが、プラス目標になるような補足目標を検討できないか。



（意見反映後）

緑被率の向上に資する「屋上・壁面緑化整備面積」を補足目標として追加しました。

寄せられたご意見について

市民の皆さんからは、事例の他に様々なご意見が寄せられており、その中には取り入れることが出来るものもあれば、様々な理由から取り入れることができないものもあります。

全て貴重なご意見として、各施策を進める際には、参考とさせて頂いております。

